

リアンのTikTokがどのようにして発信されているのか、
制作の裏側取材しに行ってみました！
今月は「リアンのTikTok運営チーム」の紹介です！

●TikTokの運営チームは何をすることでか？

— 1分くらいの短い動画を作ってTikTokに投稿しています。

●運営チームは何人いますか？

— レギュラーメンバーは7名ほど。動画に出演するエキストラの人が2～3名ほどいます。「企画」、「リサーチ」、「素材集め」、「台本」、「撮影」、「ディレクション」、「演者」、「編集」を分担して行っています。

●どんな人たちがいますか？

— モチベーションの高い人がたくさんいます。支援員さんの助けを借りずに自主的に動ける人が大半で、とっても活発なチームメンバーです。

●TikTokの魅力はなんですか？

— 若い人たちをはじめ、いろんなユーザーさんたちが動画を見てくれること。動画の尺が短いおかげで障がいがあるテーマでも気軽に動画を見てもられます。

●どんな動画を撮っていますか？

— 就労継続支援A型を知らない人が少なくありませんので、動画を通じて知ってもらえるよう、できるだけ明るくて、楽しくて、面白い動画になるように工夫しています。

以上、今回のインタビューは企画と編集を担当している利用者さんが答えてくれました！

次号では「どうやって企画を決めているの？」
についてお伝えしていきます！



児童の施設にお届け物



先月号で紹介した絵本のかかるたやパペットたちをお届けに行ってみました♡プレゼントすると興味津々で中を確認し、とってもかわいい笑顔を見せてくれました。自分の作った物で実際に喜んでくれる人を見て、今後も頑張るって仕事をしていこうという励みになりました。これから色々な場所で作品を販売していくので、今日の笑顔を思い出してたくさん良い作品を作っていこうと思えました。



理学療法士・看護師による

リハビリビューティー研修

— 研修内容 写真の第一印象が未来を作る —

僕は就労を行っているためリハビリビューティー研修に参加しようと思いました。研修前と後に証明写真の撮影をしましたが、研修で習ったように自信を感じさせるよう背筋を伸ば



した姿勢と自然な笑顔を意識しました。またライトで明るさを出して撮影するだけでも写真では印象の違いが凄く出ていました。自分でも変化がわかるぐらいでビックリしましたが、一番大事なのは清潔感と普段のスキンケアが怠らない事だと今回の研修で思いました。今後も普段の手入れを怠らないように日々努力し、就活に活かしていきたいです。

「“クリーンアップ”作戦に参加しました。」

2月12日(水)、リアンの職員、利用者で中央区の中大江公園のクリーンアップ作戦に参加しました。みんなでお揃いの赤いジャンパーを身にまとい、公園が赤色に染まりました(笑)。公園にはたくさんのポイ捨てゴミがあり、ゴミの中には、なぜかクリスマスに使用されたオーナメントボール?も捨てられていました。30分ほどのゴミ拾いでしたが、みんなでわいわいおしゃべりしながらすると楽しいものです。

お掃除をしていると、近所の方から「ありがとう」と声をかけてくださり…本当に嬉しい気持ちになります。全員のゴミ袋を集めるとゴミ袋いっぱいになり、当日は寒かったのですがなんだか晴れやかな気持ちになりました。また次回、皆さんも一緒に参加しましょう！



～社会福祉協議会との意見交換会～

社会福祉協議会の委員の方々に巡回訪問に来ていただき、苦情解決についての意見交換を行いました。様々な意見を出し合い、苦情解決についての向き合い方や取り組みの大切さを再確認する良い機会になりました。

福祉サービスの相談受付

●リアン 苦情・相談窓口
06-6585-0837(担当:吉信)

●第三者窓口
m.fanaka@kizuna-holdings.co.jp.(担当:田中)

●苦情解決委員会
06-6191-3130

一般就労された方の声

H.Kさん



僕はアスペルガー・注意欠如多動症・学習障害です。僕は幼少期から他者とコミュニケーションを取ることが苦手で、授業についていくのも困難でした。ですが、僕にとって唯一の取り柄が絵を描くことであり逃げ場でした。成人後はライブペインティングなどに打ち込んだりもしましたが、周囲の人達に馴染もうとせずに他者に対して大きな壁を作っていました。そんななかでも素敵な出逢いに恵まれて結婚、長男も誕生して新たな気持ちで看板屋に就職しました。順風満帆に見える一方で、職場の対人関係トラブルから精神的にボロボロになってしまい、医師からうつ病と PTSD と診断されました。医師にも本音を全て言えないまま治療は進み、これではいけないとリハビリを兼ねてリアン内本町に応募しました。

リアン内本町では、周囲に馴染めずにいた僕を、心から受け入れてくれました。今までの経験を糧に「自分しか出来ないこと」の企画を立案しました。大好きだったデザイン業務にも取り組むことができ、【健常者×障がい者＝バリアフリー】を目的としたアート事業を立ち上げていただきました。この経験を通して、少しずつ前向きになることができました。

リアン内本町に通えたことに感謝しています。現在は株式会社絆ホールディングスの正社員として、デザイン業務などのお仕事をさせていただいています。プライベートも家族旅行を楽しむなど充実した日々を過ごせています。

冬は必ず春となる！僕が大好きな言葉です。一人一人の可能性を引き出して皆で楽しい環境をつくるリアン内本町に通ってみませんか？是非、お待ちしております。

リアン通信3月号

職員インタビュー 藤田茜さん

リアンに入社しようと思ったきっかけは？

昔から福祉に興味がありました。高齢者福祉だと体力的に自信がなくて…、色々と求人を見てリアンを知り、応募してみようかなと思ったのがきっかけです。

利用者さんとのコミュニケーションで大切にしていることは？
笑顔！

利用者さんと関わる中で、印象に残っている言葉やエピソードはありますか？

「初めまして」だった人が次会ったときには名前を覚えてくれて、その次は駆け寄ってくれたり。そういう時、嬉しいなって思います。仕事でのストレスやプレッシャーに対してどう対処していますか？

いける！って思って乗り切ってます。なんとかなるだろう精神で。

リアンでの仕事を通じて、一番誇りに思うことは何ですか？

やっぱり利用者さんの笑顔が見れた時かな。あとは仕事を楽しんでいると思ってくれたときです。

リアンでの経験を通して、職員さんとして大切だと思うことを新人の方にアドバイスするとしたら、何ですか？

大変なこともいっぱいあるけど、それを乗り越えたら良かったって思えることも沢山あります。周りの方も優しい方がいっぱいなので一人で抱え込まずに相談して、一緒に頑張っていけたらいいなと思います。

同じ職場で働く仲間と協力する中で、大切にしていることは何ですか？

大事な事をしっかり共有して、仲良く！楽しく！働くように心がけています。

自分が日々意識している「心のケア」や「気配り」はありますか？

嫌な事があると考えちゃうけど、引きずっても仕方がないので「なんとかなるぞ！」精神を持つようになっています。

どんな職員を目指していますか？

(利用者さんにとって)話しかけやすい存在。そしていいアドバイスとかできる職員になりたいです。

☆リアンのTPO



☆清潔の保ち方



就労継続支援A型 リアン内本町

〒540-0026

大阪市中央区内本町1-2-8 TSKビル10F

TEL: 06-6585-0837

NPO法人リアン

